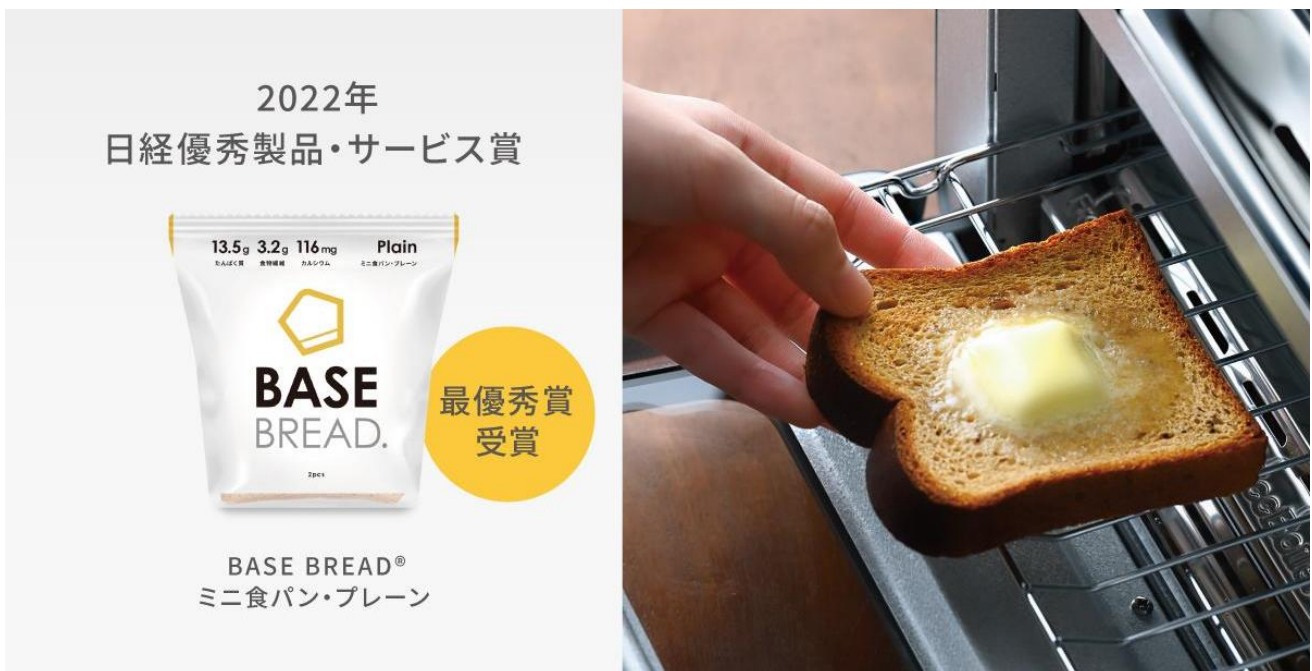


完全栄養パン「BASE BREAD ミニ食パン・プレーン」、 2022年日経優秀製品・サービス賞「最優秀賞」受賞

ベースフード株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役：橋本舜、証券コード：2936、<http://basefood.co.jp>、以下当社）は、2022年5月より販売開始した世界初^{*1}の完全栄養パン^{*3}「BASE BREAD ミニ食パン・プレーン」が、2022年日経優秀製品・サービス賞「最優秀賞」を受賞したことをお知らせします。



■完全栄養パン「BASE BREAD ミニ食パン・プレーン」について

「BASE BREAD ミニ食パン・プレーン」は、2022年5月24日（火）に発売し累計販売数290万袋以上（2022年11月時点）のヒット商品です。味と食感、サイズ感にこだわって開発され、そのまま食べたときの口あたりの良さに加え、トーストすることでさらにサクもち食感が味わえると好評です。また、家族で食べる朝食を意識し、お子さまでも食べやすい約9cm四方のミニサイズにしています。サンドウィッチのバンズとしてもアレンジしやすく、片手でも食べやすい大きさとなっています。

関連動画：<https://www.youtube.com/watch?v=r3rFcO2BOLo>



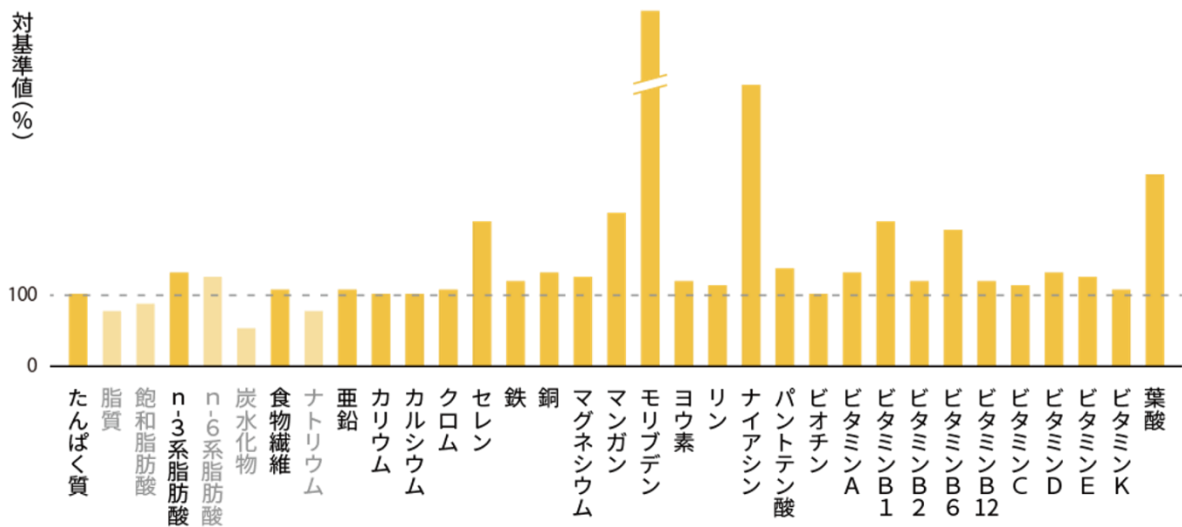
▲TVCM「ベースフード 家族の朝の健康習慣」編 メインビジュアル

<商品概要>

- ・商品名 : BASE BREAD ミニ食パン・プレーン
- ・価格 : 1袋あたり200円(税込) ※公式HPでの通常価格
- ・内容量 : 1袋あたり2枚(1食分は2袋)
- ・含まれる栄養素

BASE BREAD ミニ食パン・プレーン 1食(2袋)に含まれる栄養素

1食あたりの推奨摂取量との各栄養素比較※



※栄養素等表示基準値(18才以上、基準熱量2,200kcal)に基づき、1日分の基準値の1/3を100とした場合
 ※推定値

■日経優秀製品・サービス賞について

「日経優秀製品・サービス賞」は毎年1回、特に優れた新製品・新サービスを表彰するもので、今年で41回目を迎えます。

日本経済新聞、日経産業新聞、日経MJ、日経ヴェリタス、日本経済新聞電子版、Nikkei Asiaの各媒体に掲載された新製品・新サービスが対象となります。

審査は、技術開発性、価格対効果性、業績寄与度、成長性、独自性、産業・社会へのインパクトの6項目において総合的に評価されます。

<https://www.nikkei.com/edit/news/special/newpro/2022/index.html>

■完全栄養食「BASE FOOD」とは？

「BASE FOOD」は、1食で1日に必要な栄養素の1/3がバランスよくとれる、世界初の完全栄養の主食です。すべての商品に合成着色料、合成保存料は一切使用せず、全粒粉や大豆、チアシードなど厳選した10種類以上の原材料を使用しながら、栄養バランスとおいしさを独自のテクノロジーを使った配合と製法により実現しています。たんぱく質や食物繊維、26種類のビタミン・ミネラルなど1日に必要な33種類の栄養素をとることができます。

2017年2月の販売開始から、累計販売数は8,000万袋を突破、定期購入者数は15万人を超えました。（2022年12月末時点）



▲世界初の完全栄養の主食「BASE FOOD」シリーズ

■ベースフード株式会社 概要

当社は、「主食をイノベーションし、健康をあたりまえに。」をミッションに掲げ、2016年にスタートしたフードテック企業です。日本における完全栄養食のパイオニアとして、「かんたん・おいしい・からだにいい」のすべてをかなえるあたらしい主食を提案し、すべての人が食事をたのしみながら、健康があたりまえになる社会の実現を目指しています。

設立 : 2016年4月5日
本社 : 東京都目黒区中目黒5-25-2
代表者 : 橋本舜
事業内容 : 完全栄養食の開発・製造・販売
HP : <https://basefood.co.jp>

*1 パン類において、1食（2袋）あたり*2を満たし、栄養成分表示に表記している商品（2022年5月Mintel社データベースを使用した当社調べ）。

*2 農林水産省の定める栄養素等表示基準値に基づき、脂質・飽和脂肪酸・炭水化物・ナトリウム・熱量を除いた(*3)すべての栄養素で、1日分の基準値の1/3以上を含む。

*3 ベースフード社の独自調査により、脂質や炭水化物等を過剰摂取しがちな現代人の食生活を考慮の上、健康を維持するために必要な栄養素を選定。